

## ことばキャンプ1月のおたより

今月のレッスンでは、以下のテーマや、言葉を取り上げます。



ワーク (抜粋)	取り上げる言葉 (一例)・ワーク解説	補足
どっちにする？	かまぼこ／黒豆 キツネ／ウサギ 新幹線／飛行機 雪だるま／雪がっせん お寿司／ステーキ 歌合戦／仮装大会 日の出／日の入り 白鳥／ペンギン パンジー／梅の花 タツノオトシゴ／フグ	どっちにする？は2つの選択肢から1つを主体的に選ぶことで自尊感情を（低学年の場合*）、理由を言うことで論理力（高学年の場合）を育みます。  *低学年クラスも年度後半になると、子供たちの思考のフレームワークが出来てくるので、理由を短い言葉で言ってもらうことがあります
好きですか、きらいですか？（低学年のみ）	馬 野球 いくら	1つの言葉を、好きか嫌いかで選び、その理由を教えてもらいます。「なぜならば…」という理由に加えて、「例えば…」と具体例が挙げられるといいですね。
今日のプレゼン	冬休み楽しかったこと（低学年）  私とそっくりのロボットを作るなら、これをプログラミングしないといけない（高学年）	子どもたちは、どんな冬休みを過ごしたのでしょうか。  自分に似たロボットを作るとして、何をプログラミングしないといけないでしょうか。自分の価値観や個性をどうとらえるかを知る機会です。
スマートトーク又は ディベート（高学年、 高学年アドバンス）	スマートトークテーマ： 男子と女子とでは、好きな色は違うのか？	我々親世代が小学生だった昔に比べると、男女の区別というものは減ってきてているように思います。ランドセルがカラフルになっているように色の選択はもっと自由であってもいいと私は思うのですが、子どもたちはどう考えるでしょうか。

ワーク	ワーク解説	補足
パパチョップ (低学年、高学年)	体を動かす楽しいワーク。応答力を鍛えることができます。	「普通のバージョン」だけでも難しいのに、インストラクターが二回戦としてやる「時々間違えてしまうバージョン」は、やっているインストラクター本人もよくわからなくなってきて汗をかいています！
マジカルバナナ (高学年アドバンス)	言葉の連想ゲームです。拡散的思考力を鍛えることができます。	
メインワーク＝論理力	今月取り上げる7つの力ワークは「論理力」です。	筋道の通った話し方が論理力。自分自身に問いかけて考える行為を日常的にすることで伸ばしていくことができます。日頃から相手に伝わりやすい話し方を意識します。
くものすウェブ (低学年、高学年)	ブレーンストーミングの一種です。頭の中を可視化する一番簡単な方法で、大人になっても使えるツールです。くものすウェブでは、まず頭の中に浮かぶ言葉を紙の上に書き出します。言葉同士を線で繋いでいくことで、言葉と言葉の関係性を整理することができます。ひいては論理的に話すことに結び付きます。	高学年クラスでは、プレゼン/スモールトーク/ディベートと一緒にこのワークに取り組みます
ふりかえり	レッスン全体を振り返って自分の取り組みを自分で肯定的に認めます。	セルフリフレクションといって、振り返る・言語化することで次の成長に繋がります。高学年では友達からの花丸コメントももらうことができます。

☆インストラクターから…

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

私は新年早々に長女の20歳のお祝いで母娘二人、イタリアに行ってきました。ツアーで移動が多かったものの、世界遺産をたくさん見ることができましたし、娘との思い出ができてよかったです。

さて、今月のテーマは「論理力」で、メインワークは「くものすウェブ」です。人に何かを伝える時は、「何を伝えるのか」が大事で、それらは単語や短い文章で表現できます（例：「私はお腹がすいている」「おにぎりを食べたい」）。その単語や短い文章を適切につないでいくところに論理性が発揮されます（例：「私はお腹がすいている。よって、おにぎりを食べたい」「私はおにぎりを食べたい、なぜならお腹がすいているから」）。当たり前のように見えるかもしれません、これが意識できていないと話の構造がぐちゃぐちゃになります。「くものすウェブ」を使って整理をしていきましょう。

認定インストラクター

山内みづき